

特集

当初予算

# 平成22年度の主な取り組み

## 「くまもとの夢実現」を加速化するために5つの方向性に沿って事業を重点化しました

※注)目標はいずれも23年度までのもの

### 農林水産業の可能性の大きな飛躍



- 耕作放棄地解消や米粉用米(こめこようまい)の産地づくりなどで遊休農地をフル活用
- トマトやイチゴなど、くまもとイチ押しブランドの生産量を倍増
- 農商工連携を強化、県外や海外へマーケットを拡大
- 農林業の新たな担い手を創出、経営力の高い農業者を育成

#### 具体的な目標

- 耕作放棄地解消面積/5倍増、米粉や焼酎原料など非主食用米の作付面積/倍増
- 遊休農地への菜の花などの景観作物の作付け/0ヘクタール⇒188ヘクタール
- 高糖度トマト、「ひのしずく(いちご)」生産量/倍増
- くまもと・オイスター(種苗産産化の技術開発)/0⇒50万個
- 農商工連携商品などの県外展開/4年間で60件
- 農林水産物の輸出国/6カ国⇒11カ国 ●新規就業者/4年間で1,400人
- 新規参入企業/4年間で30社 ●認定農業者などの個別経営改善指導数/4倍増



### リーディング産業による商工業の振興

- 住宅等ソーラーシステム設置助成などで太陽光発電普及率日本一を目指す
- 稼げる県に向けリーディング企業などを育成
- くまもと発の新技術を開発
- 産業技術センター本館整備(H23.3)による県内企業の支援を強化



#### 具体的な目標

- 住宅向け太陽光発電普及率/日本一 ●県内太陽光発電容量/倍増
- 付加価値の高い企業の育成/4年間で10社 ●農商工連携商品などの県外展開/4年間で60件
- 有機薄膜関連の国のプロジェクト採択/0⇒4件(4年間)
- 次世代耐熱マグネシウム合金の試作品開発/0⇒4種類(4年間)

### 高齢者が主役の地域づくり

- 高齢者の地域活動や起業化の取り組みなど高齢者が担い手となる活動を積極的に支援
- 誰もがいつでも気軽に集い、支え合う「地域の縁がわ」づくりを支援
- 認知症高齢者の支援拡大、要介護者への状況に応じたサービスを提供
- 過疎地域などにおける深刻な医師不足を早期に解消



#### 具体的な目標

- 地域の縁がわ整備個所数/106個所⇒500個所 ●認知症サポーターの割合/日本一
- グループホーム、特別養護老人ホームなどの整備/約4,600人分
- 自治体病院の常勤医師/30人増員

### 新幹線全線開業、熊本の拠点性向上



- 観光キャンペーンなどを展開し、新幹線全線開業の効果を最大化
- 戦略的な広報展開による「くまもとの認知度」を向上
- 地域資源の活用などで歴史回廊くまもとを発信、品格ある景観を形成
- 水資源の保全、県民総ぐるみの地球温暖化防止活動を拡大

#### 具体的な目標

- 観光宿泊客数/750万人(年) ●外国人宿泊客数/55万人(年)
- 新幹線全線開業関連イベントへの参加者数/650万人(年)
- KANSAI地域における認知度/倍増 ●首都圏でのメディア露出/倍増
- 鞠智城の国営公園化実現 ●景観作物作付け/200ヘクタール
- 九州新幹線沿線の屋外広告物既存不適格物件解消
- 地下水かん養量/8割増 ●事業活動温暖化対策計画書の提出事業者/300件
- レジ袋無料配布中止の取り組み拡大/全市町村



おしえて! 蒲島知事 Q&A

Q.学校でエコを勉強した夜、家族のみんなにも話しました。家族で取り組めるエコがあるといいなあと思っています。

A.住宅に太陽光発電設備を設置する際のお手伝いをしています。省エネにもなり、売電もできます。エコ活動を楽しんで取り組むことができますよ。そうそう、買物に出かけるときはマイバッグを一緒に連れて行ってくださいね。



Q.給食に出るパンがもちりしてとてもおいしくて大好きです。

A.それは県産の米粉を使ったパンです。今年も給食に登場しますよ。たくさん食べてくださいね。

Q.仕事や家計に苦勞している両親のために、高校中退を考えています。

A.決して経済的な理由で夢をあきらめないで!各種奨学金を利用して、夢に向かって勉強に励んでください。

Q.うちのおじいちゃんが繰り返して同じことを話したり、通い慣れた道で迷ったりします。

A.ご心配ですね。まずはお近くの「地域包括支援センター」や認知症コールセンター(096-355-1755)に相談してみてください。病院での診察や介護の相談ができます。



### 進学、就業等若者の「夢」の実現

- 奨学金貸与や実践的な教科指導等による進学の「夢」を実現
- 進学、スポーツ・文化活動、就職などの支援による魅力ある私学づくり
- 退職教員の活用などによる教育格差の是正、不登校の未然防止および解消
- ジョブカフェの展開拡大で若年者の就職決定者数を増大



#### 具体的な目標

- 大学進学率(36.1%)の向上/2%アップ ●経済的理由により進学を断念する若者の解消
- 私学の生徒の学校に対する満足度(54.2%)の向上/6%アップ
- 県学力調査(小3国語・算数)の定着率(59.6%)の向上/4%アップ
- 小中学校の不登校児童生徒の割合/1%未満
- 就職を希望する高校生の全員就職
- ひとり親の在宅就業者数増/420人



みんなの夢のあるくまもとにしようネ!

四月四日 直かばしま

### 県政トピックス

#### 新「熊本市」誕生!

3月23日、熊本市と城南町、植木町が合併し、新「熊本市」が誕生しました。この合併により、熊本市の人口は約73万人となり政令指定都市移行に大きく近づきました。

熊本市は、現在、平成24年4月の政令指定都市移行を目指して、新たな行政区の区割りや県からの事務移譲の検討を行っています。

熊本市がより拠点性を持つ都市となり、県勢発展の大きなけん引力となるよう、県としても政令指定都市実現に向けた各種支援を行っています。

○合併に伴って、県の各種手続などや事務手続窓口が変更される場合があります。詳しくはホームページをご覧ください。

http://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/10/gappei-madoguchihenkou.html  
 ■お問い合わせ先/市町村総室 ☎096-333-2106

#### 「光化学スモッグ」にご注意下さい!



光化学スモッグは、3~10月ごろにかけて日差しが強く、気温が20℃以上で風の弱い日に発生します。発生すると、目やのどが痛くなることがあるので、屋外活動を控える必要があります。

県では、光化学スモッグ注意報などの情報を、テレビ・ラジオなどでお知らせするとともに、事前に登録された方には、携帯電話に「光化学スモッグメール」を配信しています。多くの皆さんの登録をお願いします。

登録方法 sky@123123.tvに空メールを送信し、返信されたメールの指示に沿ってください。

ホームページ http://taiki.pref.kumamoto.jp/kumamoto-taiki/  
 ■お問い合わせ先/環境保全課 ☎096-333-2269

#### 後期高齢者医療に関するお知らせ

4月から、後期高齢者医療「保険料率」が変わります。

- ◎平成22・23年度の保険料率が決定  
保険料は、平成21年度に比べ一人当たり平均2.95%増になります。
- ◎平成22年度も保険料の軽減が継続  
所得の少ない方や、会社員の方などに扶養されていた方については、これまでどおり保険料が軽減されます。
- ◎個人ごとの保険料は7月に確定  
保険料が確定した後、お住まいの市町村から決定通知書が送付される予定です。

ホームページ http://www.kumamoto-koukirengo.jp/  
 ■お問い合わせ先/熊本県後期高齢者医療広域連合 ☎096-368-6777  
 または、お住まいの市町村の後期高齢者医療担当窓口

#### 「中期的な財政収支の試算」の見直し・公表について

「子ども手当」のように、平成22年度中に国が行うさまざまな制度改正の本県予算への影響などを見極めたくため、平成22年9月ごろをめどに中期的な財政収支の試算の見直し・公表を行うこととしています。

- 県の予算は、県ホームページに掲載しています。  
http://www.pref.kumamoto.jp/life/6/40/132/
- お問い合わせ先  
財政課 ☎096-333-2083 FAX 096-382-7815  
電子メール zaisei@pref.kumamoto.lg.jp